

## (3) 国際総合学類

## 専門基礎科目(必修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BC50111	国際学I	1	1.0	1	秋AB	金3	2H101	中村 逸郎, 吉田 脩, 川崎 レスリー タック, コーヴェル チャールズ, 大友 貴史	複雑化する国際的な諸現象は、様々な角度から分析することが可能である。本科目では、いくつかの異なるアプローチならびに特定の国、地域やイシューについての最も基本的な部分に焦点を当て、講義形式で学ぶ。講義と試験の一部は英語で行う。	専門導入科目(事前登録対象) 「国際学概論I」および「国際学概論II」の単位を取得した者は履修不可。平成30年度以前の国際総合学類入学者に対しては、「国際学I」を「国際学概論I」に読替える。
BC50121	国際学II	1	1.0	1	春AB	金3		田中 洋子, 柏木 健一, 黒川 義教, 内藤 久裕, 中野 優子, モハメド マレク アブドゥル, ユウゼンフェイ	本科目は経済学分野の入り口としてのガイダンス科目である。経済史や日本経済、開発経済学、計量経済学、実証研究を含め、経済学の各分野での最新の研究を紹介する。また、その過程で、経済学の各分野の基本的な概念やその応用例を理解することを目標とする。講義と試験の一部は英語で行う。	専門導入科目(事前登録対象) 「国際学概論III」の単位を取得した者は履修不可。平成30年度以前の国際総合学類入学者に対しては、「国際学II」を「国際学概論III」に読替える。
BC50131	国際学III	1	1.0	1	秋AB	金4	2H101	関根 久雄	西洋中心の近代的価値観や諸制度を所与のものとしてとることなく、人間の文化の多様性を認識・尊重しながら異文化間における広い意味での「対話」を実現するための条件について、とくに文化相対主義、グローバリ(カリ)ゼーション、オリエンタリズム、実体的経済などの基本的な概念をキーワードに考える。	専門導入科目(事前登録対象) 「国際学概論IV」の単位を取得した者は履修不可。平成30年度以前の国際総合学類入学者に対しては、「国際学III」を「国際学概論IV」に読替える。
BC50141	国際学IV	1	1.0	1	春AB	金4		亀山 啓輔, 奥島 真一郎, 高橋 伸	近年、情報通信技術(ICT)の発展は目覚ましく、文理問わず、国際舞台での活躍を目指す学生にとって必須の技術になるとともに、人間の社会生活にも大きな影響を及ぼしている。また、地球規模での環境・資源問題が深刻さを増しており、国際的課題として喫緊の対応が必要になっている。そこで本科目では、情報通信技術(ICT)と環境問題を考えるための視点や基礎的知識について学び、これらの話題についての理解を深める。	専門導入科目(事前登録対象) 「国際学概論V」の単位を取得した者は履修不可。平成30年度以前の国際総合学類入学者に対しては、「国際学IV」を「国際学概論V」に読替える。

## 専門基礎科目(選択)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BC51011	国際関係論	1	2.0	1-3	秋AB	金5,6	3A403	赤根谷 達雄	国際関係論の基本概念、分析枠組、代表的理論体系を講義する。また事例として、世界の過去の太平洋戦争を取り上げ、その原因を考察する。	▼社会・国際学群 コア・カリキュラム GDP
BC51021	比較政治学	1	2.0	2	秋AB	木3,4				
BC51031	国際関係史序説	1	2.0	1-3	春AB	木5,6		大友 貴史	19世紀から20世紀なかばまでの国際関係の展開を分析します。主に三十年戦争、ヨーロッパ協調、第一次世界大戦、第二次世界大戦について考察します。	BB31171と同一。 原則として国際及び社会の学生のみ履修可
BC51051	国際法概論	1	2.0	1・2	秋AB	水3,4	3A203	吉田 脩	国際共同社会における「パワー・ポリティクス」という現実の中で、国際法(又は諸国民間の法)はいかにしてその規範的な妥当性及び体系性を維持しようとしてきたのか。国際政治力学の文脈において、国際協力諸法規の規範的な内容はどのように実現ないし遵守されるのか。そこで政府間国際機構及びNGOに対して求められている役割とは何か。国際法史、国際法学説の役割と方法論及びその他の基本的・原理的な諸問題を取り上げ解説する。	原則として国際の学生のみ履修可。「国際学概論II」の既修者または「国際学」を履修中で国際関係法を修めようとする学生に限る。履修希望者が多い場合には、履修者の制限を行うことがある。
BC51061	初級ミクロ経済学	1	2.0	1・2	春AB	月4 金5		中野 優子	This course is an introduction to the study of microeconomics. By the end of the course, you will understand economic approaches to think about issues like: behavior of firms, market competition, rent controls, international trade and tariffs, externalities, and many more. Course is delivered in Japanese.	
BC51071	国際経済論	1	2.0	1	春AB	水3,4		黒川 義教	This course will introduce students to basic international economic theories and their applications to real world data mainly about Japan's international trade and finance. I will emphasize the usefulness of basic international economic theories in understanding international economic issues. This course does NOT require BC51061 Introductory Microeconomics or BC51081 Intro-Intermediate Macroeconomics as a prerequisite. In class, I will explain all necessary background to understand this course.	Limited to students in the School of Social and International Studies. BE21201と同一。 英語で授業。
BC51081	マクロ経済学概論	1	2.0	2	秋AB	水1,2	3A207	内藤 久裕	This course covers the basic concepts in macroeconomics. Topics include the IS-LM model, aggregate demand, aggregate supply and the Phillips curve, monetary and fiscal policy, rational expectations, real business cycle models, micro foundations, and long-run economic growth.	BE21231と同一。 英語で授業。 JTP

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BC51101	文化・開発論	1	2.0	1-3	秋AB	木5,6	3A304	前川 啓治	グローバリゼーションとは何かということ、政治経済の原理と文化変容の原理の接合として明らかにしてゆく。ヒト、モノ、カネの社会的三要素の関係性から近代世界システムの展開の内実を明らかにし、その延長上にあるグローバリゼーションという現象をグローバリズムという観点から見てゆく。さらに、グローカリゼーションという現象を取り上げ、それをグローバルな文化要素とローカルな文化要素との接合によって構築された第三の文化として着目する。具体的に、洋食文化やマクドナルドなどの事例を用いて明らかにする。最後に、政策的な側面として、グローバルに向き合うローカルな社会の戦略を、地域づくりの運動のなかに見出す。	▼社会・国際学群 コア・カリキュラム BB11451と同一。平成18年度までの「国際コミュニケーション論 I」に相当
BC51111	数理科学I	1	2.0	1	春AB	木5,6		本武 陽一	主に一変数関数の微分積分について学ぶ。例えば統計学などを後に履修あるいは独習するときに役に立つように、一変数関数の微分積分についての基礎知識を習得することを目標にする。	原則として国際総合学類の学生のみ履修可 非常勤講師
BC51124	数理科学II	4	2.0	1	秋AB	火5 木2	3B302	白川 直樹	行列の性質と計算など初歩的な線形代数と、その簡単な応用を学ぶ。主として社会科学分野への応用を念頭に置き、コンピュータを用いた行列の計算も習得する。	原則として、国際総合学類の学生のみ対象
BC51134	情報科学I	4	2.0	1	春AB	火1,2		蔡 東生	Java言語の基本を学ぶ。情報科学を学ぶための基本的なアルゴリズム、プログラム開発法を学ぶ。前半はデータ型、代入文、ループ文、メソッドについて、後半は、オブジェクト、クラス、継承、スーパー・サブクラスについて学ぶ。	100名まで
BC51141	情報メディア概論	1	2.0	1-3	秋AB	月3,4	3A209	鈴木 大三	『マルチメディア』の誕生とその技術の目覚ましい発展は社会構造を変え、『情報・知識の時代』が到来した。本講義では、マルチメディアの概念、マルチメディアを支える基盤技術、国際標準化の役割、マルチメディア・アプリケーション、マルチメディアが社会に及ぼす影響などについて、概念・仕組みを中心に学ぶ。	
BC51151	法学概論	1	2.0	1	春AB	火5,6		根本 信義	法的なものの考え方・思考方法を具体的事例を素材に学ぶ。	▼社会・国際学群 コア・カリキュラム BB20001と同一。社会学類・国際総合学類以外の学生については履修制限をすることがある。
BC51161	Media Politics	1	2.0	1-3	秋AB	月1,2	3A416	川崎 レスリー リック	From "traditional" media, such as newspapers and television, to new media formats including websites, blogs and social media channels, in this course, students will examine the intersection between media and politics from historical and theoretical perspectives. Special emphasis is placed on the use of the internet and "new media" by political actors for the purpose of effecting political outcomes.	BE21241と同一。 英語で授業。 JTP
BC51171	政治変動論	1	2.0	1-3	春AB	月2,3		茅根 由佳	本講義は権威主義体制の持続や民主化など、主に発展途上国における政治体制の変動について理解を深めることを目的とする。構造・制度・アクターという3つの側面に注目した理論的枠組みを踏まえて、政治変動が生じる要因を説明する。毎回の授業では、政治変動の各局面に関連する主要な政治理論を取り上げ、個別の政治発展の事例について検討していく。	
BC51175	行動調査法	5	2.0	1-3	春AB	火5,6		渡邊 真一郎	人間行動の背後にあるメカニズムを知るための研究法を、実習を通じて学習する。調査問題の同定に始まり、仮説設定、調査デザイン、仮説検定と総括までの一連の調査サイクルを経験する。	
BC51181	統計科学	1	2.0	1-3	秋AB	火1,2	3K404	ユウ ゼン フェイ	This course is a formal introduction to Statistics. No prior knowledge of probability and statistics is required as all concepts will be developed from the ground up. We will cover a range of topics including descriptive statistics, basics of probability, random variables, distribution and density functions, sampling distributions, point estimation, confidence intervals, and hypothesis testing. If time allows, a preview of the regression analysis will be provided. The details of regression analysis will be covered in Introductory Econometrics, which is a continuation of this course.	2016年度までのBC12031「統計科学」の単位を取得した者は履修不可。 BE22321と同一。 英語で授業。 JTP
BC51314	English Discussion Seminar (A)	4	2.0	1-2	秋AB	水5,6	3A409	井出 里咲子	The purpose of this introductory course is to help students communicate ideas and meaning clearly in English and discuss effectively topics relevant to international studies as well as intercultural communication. Students will learn discussion skills through pair work and group activities as well as basic presentation skills. As for international students wishing to take this course, priority will be given to non-native English speaker students.	国際総合学類生のうち、2020年度入学者については別途クラス分けを指示する。2019年度以前入学者は学籍番号偶数番の学生に限定。履修者上限30名。BC51311を履修済みの学生は履修できない。 英語で授業。 JTP

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BC51324	English Discussion Seminar (B)	4	2.0	1・2	秋AB	木5, 6	3K301	コーヴェル チャールズ	This advanced course has no goal other than to encourage the students who attend it to engage with me on a basis of strict equality in the free, open and robust discussion of matters of our mutual concern. To this end, I lay down no set agenda in advance. Instead, I intend that the agenda for the course should be determined through consultation with participating students, and that there should be no prior restrictions placed on the subject-matters to be proposed by students as appropriate for discussion. If it is my personal preference that we discuss issues to do with contemporary politics, then it is also my hope and expectation that we will be able to range widely in the discussion of issues to do with law and economics and issues to do with the arts and media and with culture and society.	国際総合学類生のうち、2020年度入学者については別途クラス分けを指示する。2019年度以前入学者は学籍番号奇数番の学生に限る。履修者上限30名。BC51321を履修済みの学生は履修できない。英語で授業。 JTP
BC51334	English Discussion Seminar (C)	4	2.0	1・2	秋C	木・金 3, 4	3A312	川崎 レス リー タツク	During this course, students will participate in weekly discussions concerning current events, emphasizing media, politics, and news. We will also do a combination of pairwork exercises and small-group exercises.	国際総合学類生のうち、2020年度入学者については別途クラス分けを指示する。2019年度以前入学者は学籍番号偶数番の学生に限る。履修者上限30名。BC51331を履修済みの学生は履修できない。英語で授業。 JTP
BC51344	English Discussion Seminar (D)	4	2.0	1・2	秋AB	水5, 6	3A209	松島 みどり	This is an introductory course for students who are eager to improve their English discussion skills. Because this is an introductory course, students are given the opportunity to learn and practice effective delivery of their ideas and attentive listening to others' opinions as a preparation for discussion. Discussion topics will be related to global issues, and students are expected to actively participate.	国際総合学類生のうち、2020年度入学者については別途クラス分けを指示する。2019年度以前入学者は学籍番号奇数番の学生に限る。履修者上限30名。BC51541を履修済みの学生は履修できない。英語で授業。 JTP
BC51574	English Debate	4	2.0	2 - 4	春AB	水5, 6		コーヴェル チャールズ	The students participating in this class will be free to debate any subjects of their own choosing, such as are to do with Japanese state, society and culture or to do with any matters of foreign and international concern.	国際総合学類の学生のみ対象。2019年度入学者については別途クラス分けを指示する。2018年度以前入学者については、学籍番号奇数番の学生のみ対象。BC51571を履修済みの学生は履修できない。英語で授業。 JTP
BC51584	English Debate	4	2.0	2 - 4	春AB	水5, 6		モハメド マ レク アブ ドゥール	This course is mainly for sophomore students for developing their capacity of english discussion on international development issue in the contemporary global context. The course particularly focuses on development and sustainable development goals, global poverty, inequality and social business, citizens' basic needs, gender inequality, climate change, african green revolution, population and migration, society 5.0, etc. Each week english debate will be conducted at semi-parliamentary style debate. Students also need to submit a short term paper at the end.	国際総合学類の学生のみ対象。2019年度入学者については別途クラス分けを指示する。2018年度以前入学者については、学籍番号偶数番の学生のみ対象。BC51581を履修済みの学生は履修できない。英語で授業。 JTP

専門科目(国際関係学)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BC11021	アジア政治	1	2.0	2 - 4	秋AB	火3, 4	3A306	茅根 由佳	本講義はインドネシアを中心に、20世紀初頭から現代までの東南アジア各国政治、経済、社会について理解を深めることを目的とする。講義では、植民地独立から現代までの政治史を検討するにあたって重要な時代毎の争点について知識を深める。また政治指導者だけでなく、反体制派や知識人の視点からも各時代を照射することで、多角的に東南アジアの政治史を捉えたい。	BB31461と同一。
BC11031	ロシア政治	1	2.0	2 - 4	秋AB	木3, 4	3K404	中村 逸郎	「プーチンの時代」とは、ロシア市民にとってどのような時代なのでしょうか。本講のねらいは、プーチン政治支配のメカニズムを明らかにすることにあります。政府、連邦議会、そして地方政府からメディアまでを掌握し、いまや絶大な権力をもつにいたったプーチン大統領。劣悪を極める生活インフラ、破綻した行政サービス、相次ぐテロの恐怖のもとで「慈父たる皇帝としてのプーチン」にすぎない市民生活をとおしてロシア現代政治の特質を浮き彫りにします。	BB31441と同一。
BC11041	現代日本外交史	1	2.0	2 - 4					主に占領期から現代までの日本の対外関係の展開を国内政治経済の変動と国際環境の変化のなかで考察する。	西暦奇数年度開講。 BB31371と同一。
BC11051	現代中国研究	1	2.0	2 - 4	秋学期	集中		毛利 亜樹	この講義の目的は、中国政治とそれを取り巻くアジア太平洋のダイナミズムに接近するために、必要な基本知識と分析視覚を提供することです。具体的には、中国の政治体制、体制の継続と変容、そして国際政治における中国の役割という3つの柱を中心に分析を進めます。	BB31481と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BC11071	国際組織法	1	2.0	2-4					国際共同社会における「組織化」という現象を法理論上どのようにとらえるべきかを検討する。国際組織(機構)法の一般理論に加え、国際連合法(国連)及び国際人権法(人権諸機関)なども併せて取り上げる。	BB28091と同一。 2020年度開講せず。 「国際法概論」既修者に限る
BC11081	国際法I	1	2.0	2-4	通年	集中		鈴木 悠	国際法の中でも、特に国際人権法に焦点を当てて授業を行う。	原則として社会・国際学群の学生に限る。 BB28031と同一。
BC11091	国際法II	1	2.0	2・3	春AB	水3,4		吉田 脩	既修の「国際法概論」で得られた基礎知識を基に、国際法の応用問題を総論的に採り上げる。	国際総合学類の学生で「国際法概論」の既修者に限る。
BC11121	国際政治学	1	2.0	2-4	秋AB	火5,6	3A304	大友 貴史	This course examines various theories and cases to understand the dynamics of international politics.	BE22071と同一。 英語で授業。 JTP
BC11141	国際機構論	1	2.0	2-4	通年	集中		清水 奈名子	国際連合(国連)を中心とした国際組織の誕生・発展史と、国際組織を巡る学問的分析を扱う。	原則として社会・国際学群の学生に限る。
BC11151	国際相互依存論	1	2.0	2-4	春AB	金5,6		赤根谷 達雄	国際相互依存論は国際関係理論の重要なパラダイムの一つである。本講義では、相互依存論のバックボーンとなっている自由主義政治経済学の基本を学習する。それと併せて、国際相互依存とパワー関係、相互依存と国際平和、相互依存の担い手などについても学ぶことになる。	西暦偶数年度開講。
BC11171	政治思想史	1	2.0	2-4	春AB	火5,6		コーヴェル チャールズ	This course provides an introduction to the work of the classic thinkers who belong to the Western tradition in political philosophy, and in this to meet the basic educational needs of students specializing in the various areas of politics, law and economics. It is recognized that political philosophy is often held to be a subjecting that presents major difficulties for students. Accordingly, it is proposed to make the review of Western political thinkers as simple as possible and to focus attention on the explanation of the most fundamental of the terms and concepts in Western political thought.	BE22081と同一。 英語で授業。 JTP
BC11201	国際通商論	1	1.0	1-4	通年	集中		田辺 有紀	WTO(世界貿易機関)やEPA(経済連携協定)の基礎知識を学ぶ、国際通商の関係者(各国政府、国際機関、企業、NPO等)やそれぞれの立ち位置、国際通商の法的枠組と内容を理解する。講師は、経済産業省の通商政策局においてWTOに紛争処理手続を担当した経験があり、企業・政府が直面している具体的な問題を紹介しつつ、それが国際経済法においてどのように取り扱われるかを解説する。	令和2年度卒業予定者履修不可。原則として、社会・国際学群の学生に限る。
BC11221	アジアの国際関係	1	2.0	2-4	春AB	木3,4		外山 文子	今日のアジアは大きなパラダイム転換を向かえている。第二次世界大戦以後、アジア諸国は米国と共産主義国との間で展開された冷戦の枠組みの中で自らの命運を左右されてきた。冷戦が終結した1990年代以降は、米国による人権保護推進、民主化促進といった国際的潮流の中で民主化が進んだ。ところが21世紀に入ってから、地域全体に権威主義化の流れが出来つつある。背後には中国の政治経済的影響力の拡大が存在する。本講義では、アジア地域の政治や国際関係をいかに理解すべきかについて学ぶ。	BB31451と同一。
BC11231	東アジア国際関係史	1	2.0	2-4	春AB	木5,6		毛利 亜樹	この講義の目的は、中国、台湾、朝鮮半島、日本を中心に、19世紀から1970年代までの東アジア国際秩序の変遷を大まかに理解し、現代の東アジア国際政治の課題を考えるための基礎的な準備をすることです。	BB31471と同一。
BC11241	ヨーロッパの国際関係	1	2.0	2-4	春AB	金3,4		東野 篤子	第二次世界大戦後のヨーロッパ統合の動きについて、国際政治学の観点から講義を行います。主な対象は欧州連合(EU)の統合の歴史ですが、必要に応じてヨーロッパの他の国際機構にも触れながら話を進めます。国際関係論の基本的な知識が必要となります。	BB31541と同一。
BC11251	ロシア・東欧の国際関係	1	2.0	2-4	春AB	月3,4		中村 逸郎	本講は、ロシア・ソ連の帝国主義的な膨張政策の要因を説明する。栄華を極めるロシアの大都会、さらには経済衰退の著しい農村で働く1500万人の外国人労働者の実態を紹介し、ロシアと旧ソ連構成国、東欧諸国の新しい国際関係を考えてみたい。ロシア社会は、もはや外国人労働者なしには成り立たない状況になっており、今後のロシアの対外関係を考察する。	BB31431と同一。
BC11271	比較行政学	1	2.0	2-4	秋AB	火5,6	3K302	コーヴェル チャールズ	The purpose of this course is to provide a general introduction to the structure of government and public administration through detailed consideration of the case of the United Kingdom. The emphasis throughout will be on bringing out the first principles underlying the basic machinery of government and public administration, and on doing this in such a way as to make these principles comprehensible to students with only a limited background in the field of comparative public administration.	BE22101と同一。 英語で授業。 JTP
BC11281	日本政治	1	2.0	2-4	春AB	月3,4		潘 亮	明治憲法体制の成立(1890年代)から第二次世界大戦終戦(1945年)までの日本政治の変遷を内政と外交双方の視点から議論する。	西暦偶数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BC11291	ヨーロッパ政治	1	2.0	2 - 4	秋AB	金3,4	3A207	東野 篤子	EUおよびヨーロッパ諸国は2000年代に入って以降、様々な問題に直面している。この授業では、憲法条約の挫折、欧州負債危機、難民危機、ウクライナ問題、中・東欧諸国の民主化の苦悩、イギリスEU離脱問題、ポピュリズム・欧州懐疑勢力の台頭、トランプ米政権との関係といった問題に焦点を当てながら、現在のEUおよびヨーロッパ政治についての講義を行う。	授業では複数回、グループワークを行うことを予定しています。3人程度のグループでの作業や議論を通じて、受講生にも積極的に授業に参加することが求められます。BB31551と同一。
BC11311	中央アジアの国家と社会	1	2.0	2 - 4	秋AB	月5,6	3A305	ダダバエフ ティムール	ソ連崩壊後いまだ転換期にある中央アジア地域を検討する。国際関係(特に国際政治)、地域研究、紛争研究等の複数の視点から、主にカザフスタン、キルギス、タジキスタン、トルクメニスタンとウズベキスタンを取り上げる。中央アジア概説を導入とし、その後、地域主義、地域社会、紛争、統合といったテーマを扱う。	
BC11351	Globalization and Development	1	2.0	2 - 4	秋AB	火・金2	3B402	キンポ ネイ サンギル パート	This course examines the politics of development in the era of globalization, exploring major issues and problems being encountered and confronted by the developing countries in the contemporary period. There will be lectures, videos, discussions and debates on globalization theory, major development issues, politics in the developing world, and the impact of globalization on developing countries.	BE22471と同一。 英語で授業。 JTP G科目
BC11391	外交法政策論	1	1.0	1 - 4	通年	集中		西條 莉沙	外交実務における国際法の活用実態を学習する。具体的には、主権国家の視点から、国際組織法や国際裁判制度に関する基礎知識を学ぶ。一次資料に着目しつつ、諸国家が国際法を活用しながら現実に生じている個別具体的な外交問題にどのように取り組んでいるかについて分析する方法論を学ぶ。	原則として社会・国際学群の学生に限る。平成30年度以前の国際総合学類入学者に対しては、「外交法政策論」を「国際学概論11」に読替える。
BC11411	国際貿易論	1	2.0	2 - 4					As the economy becomes more globalized, it is becoming necessary to study the basic mechanism of international trade and its impact on welfare. In this course, we first study the concept of comparative advantage and study why countries will be engaged in international trade. Then, we study the impact on welfare by using several models. (The Ricardian, Heckscher-Ohlin and Specific Factor Model). Then, we study the monopoly model and its implication for international trade theory. In addition, we discuss the impact of international factor movement such as immigration and foreign direct investment.	西暦奇数年度開講。 BB41601, BE22271, FH25051と同一。 英語で授業。 JTP
BC11431	国際金融論	1	2.0	2 - 4	春AB	木3,4		Tran Lam Anh Duong	本授業では、国際金融の理解に不可欠な基本知識である国民経済計算や国際収支会計などをはじめに学習し、その上で分析の鍵となる為替市場と金融市場との関係について学習する。そして短期・長期の為替レートの決定要因、国際金融と財政・金融政策の相互作用のメカニズムについて理解を深める。	公共システムエリア(2019年度以降入学者)、国際・公共システムエリア(2018年度以前入学者) FH27031と同一。
BC11451	公共政策分析	1	2.0	2 - 4	春AB	水1,2		内藤 久裕	このクラスでは、標準的な財政学(Public Finance)を講義することによって、財政政策、公共政策を分析し、これらの政策はどのような効果があるのか、その政策にともなうコストはどのようなものかを分析します。また望ましい政策のあり方も議論します。トピックは、公共財、外部性、生活保護、所得再分配、法人税、労働政策(最低賃金、解雇規制)、年金政策、医療政策、国債政策、地方財政の10トピックです。1トピック1週間の割合で進みます。	西暦偶数年度開講。 BB41181と同一。
BC11461	Public Policy	1	2.0	2 - 4	春AB	木1,2		ウラノ エジ ソン ヨシア キ	The objective of this course is to provide students with basic knowledge to understand public policies, with special focus on the role of economic and social policies in society.	Limited to 35 students. BB11881, BE22051と同一。 英語で授業。 JTP G科目
BC11471	Transnational Social Policy	1	2.0	2 - 4					Globalization has brought many changes in social life, including increasing flows of financial resources, goods and persons. Among the new challenges these changes pose to governments and civil society is the need to create new social agenda and to develop social policies. The aim of this course is to discuss these challenges for the 21st Century from a transnational perspective	Biennial Course (offered in odd years) 西暦奇数年度開講。 BB11861, BE22401と同一。 英語で授業。 JTP G科目
BC11501	国際文化論	1	2.0	2 - 4	秋学期	集中		早川 公	グローバル化の進展に伴って、国際社会や世界の各地で生じている「文化」に関わる様々な現象を、文献・資料等を通じて考察します。特に多文化の共存や緊張関係、文化変容などの諸課題に焦点を当てながら、「文化をめぐる政治」を考察する上での理論や方法論を学びます。	
BC11511	言語人類学	1	2.0	2 - 4	春AB	火1,2		井出 里咲子	An introduction to linguistic anthropology, this course explores the relationship between language and culture, especially on how language reflects culture and how culture creates language. Through the lectures, required readings, group discussions, and student projects, we will learn the roles and functions of language in creating universal as well as cultural-specific worldviews. Enrollment will be limited to 100 students.	BE22501と同一。 英語で授業。 JTP(旧「人類言語学」)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BC11541	野外調査法	1	2.0	2-4	春AB秋AB	木4		前川 啓治	前半は映像人類学の基礎を習得し、方法論としての意義を考察する。後半は映像作成の実践を通して、映像による民族誌の展開の可能性を探る。	
BC11551	人類学特講	1	2.0	2-4	秋学期	集中		佐本 英規	家族と親族、貨幣と経済、環境と技術、芸術と音楽という4つのトピックは、人類学の古典的研究領域であると同時に、現代社会の流動変化とあいまって、理論的・方法的進歩が近年著しい分野でもある。この授業では、各トピックについて2回ずつ講義をおこなう。それぞれのトピックについて、1回目の講義では古典的な研究蓄積を、2回目の講義では近年の研究動向を主に取り上げる。その際、講師が研究対象とするソロモン諸島の事例を紹介し、同時に受講者各々の生活経験についての自省的考察を促す。受講者には、各講義日の最終時間にリアクションペーパーを兼ねた小レポートの執筆を課す。	7/11, 7/12, 7/18, 7/19
BC11621	日本政治思想	1	2.0	2-4					「昭和」期の知識人の言動を題材にして、今日の問題がいかんして形成されてきたかを考える。	西暦奇数年度開講。 BB31321と同一。
BC11651	政治外交史	1	2.0	1-2	秋AB	木5,6	1D201	南山 淳	本講義では、ヨーロッパにおける30年戦争終結後のウエストファリア・システムの成立から21世紀に至るまでの国際政治秩序をめぐる歴史構造と、その変動過程について、戦争と平和のサイクルという巨視的な視点から検討する。	旧科目名「政治外交史」の単位取得者は履修不可。 BB31031と同一。 主専攻必修科目。
BC11661	アメリカ外交史	1	2.0	2-4					ベトナム戦争の歴史を中心に、20世紀、とりわけ冷戦期の国際政治の歩みをふりかえる。教科書は、松岡『ベトナム戦争』（中公新書）。	「欧米政治外交史II」(BB31391、BC11671)既修者は受講不可。 西暦奇数年度開講。 BB31381と同一。 原則として平成30年度までの「政治外交史」既修者を対象とする。
BC11711	憲法I	1	2.0	1-2	春AB	集中			憲法総論、人権総論を扱う。	BB22001と同一。
BC11721	憲法II	1	2.0	1-2	春A	集中			人権各論を扱う。	BB22031と同一。
BC11731	行政学I	1	2.0	2-4					行政活動の実態についての情報と理論を教えることにより、受講者が授業で教わった知識を基に、現実の行政活動を理解することを目指す。授業では、新聞記事・映像資料等を利用して具体的なイメージを喚起しつつ、行政システムとそこで働く公務員の役割と行動について講義する。また、授業中に少人数でのディスカッションやロールプレイングをすることにより理解を深める。	西暦奇数年度開講。 BB31241と同一。
BC11751	公共経済学	1	2.0	2-4	秋AB	火2,3	共同利用棟 A203	仲 重人	公共経済学の基本を学びます。	BB41271と同一。
BC11791	ヨーロッパ社会経済史	1	2.0	2-4					世界史上はじめて工業化を通じた近代化を達成し、二百年間にわたって世界の経済発展をリードしてきたヨーロッパ。歴史的な産業革命がもたらした影響は今や世界の至る所に及び、私たちの生活を大きく変化させている。この授業ではドイツを中心にヨーロッパの工業化過程を具体的に考察することにより、工業化がどのように社会、人々の暮らし方、働き方を変えたかについて考えていく。	西暦奇数年度開講。 BB41371と同一。 2020年度開講せず。
BC11801	現代社会論	1	2.0	1-2	秋AB	木3,4	1H101	黄 順姫	社会学の主要な理論を幾つか紹介し、それらを応用して現代社会を読み解く方法を概説する。とくに現代日本の青年層における幸福感の高さに着目し、それがどのような社会背景から生まれている現象なのかを社会的に考える。	▼社会・国際学群 コア・カリキュラム BC11801と同一。 BB11021と同一。 主専攻必修科目。 社会教育主事
BC11821	スポーツ文化論	1	2.0	2-4					スポーツ文化現象を理解・考察するための道具概念、枠組み、理論を学ぶ。スポーツ(イベント・教育・地域社会)、大衆メディア及びニューメディア、観戦・応援の若者文化のハイブリットな社会現象を社会的に分析する。	BB11301と同一。 2020年度開講せず。 2021年度開講予定
BC11851	安全保障論	1	2.0	2-4					世界は今日、日々めまぐるしく変化し、多種多様な国際問題が生じている。北朝鮮の核兵器開発、悪化する日韓関係、中国の軍事大国化と海洋進出、トランプ政権下の米国の行方、欧州に押し寄せる大量難民と欧州のイスラム化など、どれも世界と日本の将来を左右しかねない大きな問題である。本講義では、こうした諸問題の複雑な背景を紐解きながら、日本として、それらをどのように捉えたらよいか、どのような対応策がありえるのか、日本の将来はどうなっていくのか、といった点について学習し、一緒に考えていく。	西暦奇数年度開講。
BC11861	ミクロ経済学	1	2.0	2-4	春AB	火3,4		篠塚 友一	一般均衡理論の視点からミクロ経済学を講義する。消費者行動の理論、生産者の理論、部分均衡、交換経済の一般均衡、生産経済の一般均衡、厚生経済学の基本定理等の話題をカバーする。	BB41131と同一。 平成21年度までの「中級ミクロ経済学」に相当する。
BC11871	マクロ経済学	1	2.0	3-4	秋AB	火1,2	共同利用棟 A102	福住 多一	中級レベルのマクロ経済学を講義する。古典派理論、貨幣と物価水準、労働市場と自然失業率、IS-LMモデル、マンデルフレミング・モデル、総需要・総供給モデル、ソローの経済成長モデルをカバーする。	BB41141と同一。 平成21年度までの「中級マクロ経済学」に相当する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BC11881	ジャパニーズ・エコノミー	1	2.0	2 - 4	秋AB	月5, 6	3B203	黒川 義教	The main purpose of this course is to understand basic historical facts about the Japanese Economy. We analyze those facts both empirically and theoretically and relate most Japanese issues to those in the U.S. The goal of this course for Japanese students is to explain to foreign people about the Japanese economy in English, and that for international students is to be more interested in Japan. As a prerequisite, this course requires BC51061 Introductory Microeconomics and BC51071 International Economics, or equivalent.	BE22221と同一。 英語で授業。 JTP
BC11891	Comparative Economics	1	2.0	2 - 4	秋AB	月3, 4	3A312	田中 洋子	This course provides an overview on the labor relations from comparative view. Particularly focusing the precare atypical work, the changing structure of labor forms and its problems would be examined and discussed.	Course in 2020 西暦偶数年度開講。 BB41381, BE22251と同一。 英語で授業。 JTP Identical with "Comparative Study on Socio-Economic System" given until 2014
BC11911	Japanese Foreign Policy	1	2.0	2 - 4					This course examines the historical background of modern Japan's foreign policymaking from early 1890s till the end of the Second World War (1945). Main emphasis of the lectures will be placed on the interaction between Japanese domestic politics and foreign affairs.	西暦奇数年度開講。 BE22031と同一。 英語で授業。 JTP
BC11961	Japan and the World	1	2.0	2 - 4	秋AB	月3, 4	3A403	潘 亮	This course focuses on the history of Japan's domestic politics and foreign relations from the end of the Second World War till the end of 1970s.	西暦偶数年度開講。 BE22021と同一。 英語で授業。 JTP
BC11971	基礎経済数学	1	2.0	1・2	春AB	月3, 4		福住 多一	高校数学の復習をしつつ、それらがどのように経済学に応用されるのかを講義する。内容は、2次関数と寡占市場、数列と貯蓄、級数と割引現在価値、ベクトルと予算制約、1変数の微分と利潤最大化、多変数の微分と効用最大化である。	BB41101と同一。
BC11981	経済数学	1	2.0	1 - 4	秋AB	月3, 4	1D204	福住 多一	基礎経済数学に引き続き、高校数学の復習をしつつ、それらがどのように経済学に用いられているかを講義する。トピックは、制約付き最適化の復習、確率とリスク、積分とオークション、差分方程式と経済成長理論である。	BB41301と同一。
BC16011	Mathematical Economics	1	2.0	2 - 4	春AB	月5, 6		生藤 昌子	This course introduces students to the most fundamental analytical tools of mathematics for economics. It provides the necessary skills and training to use mathematical approach in economic analysis. The goal of this course is to give the students skills to apply the mathematical methods to solution of economics problems.	BB41561, BE22851と同一。 英語で授業。 JTP
BC16021	History of Economic Thought	1	2.0	2 - 4	秋AB	木5, 6	1E402	モゲス アブギルマ	The course is about the history, philosophy and evolution of economic ideas and thoughts. We review critically the different schools of economic thoughts from the classical to the modern schools to provide students with a comprehensive understanding of the origin, evolution, arguments, and philosophy of economics and the economists behind such powerful ideas.	BE22821と同一。 英語で授業。 JTP
BC16031	国際開発協力論	1	2.0	2 - 4	秋学期	応談		関根 久雄	「海外研修II」を履修し海外で国際開発関連業務に従事した学生を対象に、学生自身の海外での取組み・経験を学術的理論・手法を活用しながら分析する。*履修にあたっては、事前に担当教員に相談すること	BC12101と同一。
BC16041	国際開発計画論	1	2.0	2 - 4	春学期	応談		関根 久雄		「海外研修II」と「国際開発協力論」の両方を履修したものに限る。 BC12111と同一。
BC16061	地域紛争論	1	2.0	2 - 4	秋AB	水5, 6	3A301	中村 健史	東西冷戦が終結したことで世界大戦の危険性は減少したが、地域内・国家内で発生する小規模な紛争は増加した。本講義では、冷戦後に増加した地域紛争に焦点を当て、紛争の発生要因、過程、終結方法といった基礎知識から、国際社会による紛争解決のための取り組みの歴史も扱う。	

専門科目 (国際開発学)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BC12061	計量経済学	1	2.0	2 - 4	春AB	火1, 2		ユウゼン フェイ	This course is an introduction to econometrics. We will begin with the linear regression model and its estimation and inference. Then we will cover linear models with endogeneity, linear panel models, limited dependent variables, and models used in program evaluations. This course prerequires Introductory Statistics.	BE22231と同一。 英語で授業。 JTP

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BC12081	国際開発論	1	2.0	2 - 4					本講義では、開発経済学の主要理論とアプローチについて説明し、発展途上の経済発展における諸課題について概説することを目的とする。特に、開発経済学の歴史やパラダイム転換を踏まえ、人口転換論、二重構造論、経済成長論、貧困と不平等、教育と開発等のテーマを扱う。経済発展の諸理論やモデルを学ぶことで、学生が開発経済学への理解を深めるとともに、発展途上の経済発展に関する分析において、興味深い問題設定を行えるようになることを目指す。	西暦奇数年度開講。
BC12091	Economic Development (経済発展論)	1	2.0	2 - 4	秋AB	木3, 4	3A212	モハメド マレク アブドゥール	This course gives an overview of modern development economics, i.e. economics of low-income, developing and emerging economies. The course will discuss key concepts and issues of economic development especially how tools of macroeconomics, microeconomics, econometrics, international trade, etc. are applied to understanding the problems of development, and how data and empirical evidence can shed light on conflicting views and questions about the process of development.	BE22901と同一。 英語で授業。
BC12101	国際開発協力論	1	2.0	2 - 4	秋学期	応談		関根 久雄	「海外研修II」を履修し海外で国際開発関連業務に従事した学生を対象に、学生自身の海外での取組み・経験を学術的理論・手法を活用しながら分析する。*履修にあたっては、事前に担当教員に相談すること」	BC16031と同一。
BC12111	国際開発計画論	1	2.0	2 - 4	春学期	応談		関根 久雄		「海外研修II」と「国際開発協力論」の両方を履修したものに限定する。 BC16041と同一。
BC12121	開発途上国における諸問題	1	2.0	2 - 4	秋AB	金4, 5	3K102	中野 優子	The goal of this course is to understand contemporary and important economic and social issues in developing countries. We also analyze statistical data related to the topics.	BB41401, BE22871と同一。 英語で授業。 JTP
BC12131	北アフリカの経済と社会	1	2.0	2 - 4	春C	火3, 4 金5, 6		柏木 健一	本講義では、中東・北アフリカ地域の経済と社会を開発経済学の視角から分析し、同地域の経済発展と社会の安定に関する主要論点、分析枠組、問題等を概説する。特に、植民地からの独立後に焦点をあて、中東・北アフリカ経済のグローバル化における諸課題を分析しつつ、中東・北アフリカの社会と経済を分析する新たな枠組を拓くことを主眼とする。	西暦偶数年度開講。
BC12201	開発人類学	1	2.0	2 - 4					市場の存在を自明とする基本的な経済認識を人類学的観点から批判的に検討した上で、「途上国」において実践されてきた開発プロジェクトや援助に関わる諸現象を「文化」の視点、特に「人間の感情」の視点から解きほぐし、「開発」「援助」の向かうべき方向性と、実践的行為者としてそれらに関わる人類学の可能性について論じる。	西暦奇数年度開講。
BC12211	地域開発論	1	2.0	2 - 4	春AB	火3, 4		関根 久雄	途上国における社会開発を目的とした諸活動の系譜をたどり、それに関わる理論、概念および社会開発の方向性やその担い手に関する基本的事項を整理した上で、事例を用いて社会開発の実践過程を地域的・文化的側面に配慮しながら批判的に考察し、より実効力のある援助の姿や、解釈の枠組みについて考える。講義形式のほか、グループワークおよびプレゼンテーションも数回採り入れる予定である。	西暦偶数年度開講。
BC12221	Social Development	1	2.0	2 - 4	秋AB	水1, 2	3A312	松島 みどり	People's well-being cannot be achieved by economic growth alone, and the important role of social development has become widely recognised in international development practice. This course is offered for students firstly to increase understandings of why and how social development became a main stream of development by learning historical background and development theory. Secondly, we focus on some key concept and practice including human development, capability approach, participatory approach, and social capital. In the latter half of the course, we learn social development in relation to important development topics namely, poverty, human capital, labour and employment, micro finance, social protection, and human rights and human security. With some examples of on-going development programmes, students will discuss significance and applications of social development in practical field, and how we can improve development programmes towards sustainable development.	西暦偶数年度開講。 BE22451と同一。 英語で授業。 JTP 平成20年度まで「社会開発論II」に相当
BC12231	教育開発論	1	2.0	2 - 4	通年	集中		北村 友人	途上国の教育現状を把握し、途上国が抱える種々の課題を理解する。それを先進国と対比関連づけて分析する。	実務経験教員
BC12241	International Education (国際教育論)	1	2.0	2 - 4	春AB	火3, 4		柴田 政子	This course invites both overseas and Japanese students. The major purpose of the course is to enable students to learn about issues and current trends in educational studies in international perspectives. It deals with themes, such as development, colonial legacy and global interaction, in education.	BE22521と同一。 英語で授業。 JTP

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BC12251	Outline of Japanese Education(日本教育概論)	1	2.0	2 - 4	秋AB	火3, 4	3A207	柴田 政子	This course is offered to students who are interested in the historical development of Japanese education. The course looks at the processes of the foundation of the Japanese education system and the formation of a modern state in Japan. Special reference is made to the past and present dimensions of patterns of the cross-national transfer of policy for education. Thus international and comparative perspectives are welcome throughout the course.	BE22551と同一。 英語で授業。 JTP
BC12291	Social Anthropology(社会人類学)	1	2.0	2 - 4	通年	集中		山田 亨	In this course, you will learn the basic concepts and ideas of anthropology. Anthropology involves the systematic, comparative study of groups of people from all over the world and the knowledge those groups have that defines their cultures. We will draw on what we learn about other cultures to learn something about our own culture(s) and about ourselves.	英語で授業。 JTP
BC12341	途上国の教育と国際協力	1	2.0	2 - 4	秋AB	木1, 2	3A207	川口 純	本授業では、途上国の教育とそれに対する国際的な協力について理解を深める。特に、サブサハラアフリカと東南アジアを事例として取り上げ、域内の教育事情や教育改革の動向を検討していく。多くの途上国では2015年をEFA達成の目標年と位置づけ、無償化政策などを通して教育機会の拡大に尽力してきた。結果的に、就学率は上昇したものの急激な量的拡大に伴う様々な課題も引き起こしている。このような状況下において、如何に途上諸国が、教育の質や公平性を改善しようとしているのか、最新の教育改革動向を比較、検討していく。また、国際的な教育協力に係る仕組みと理論も整理していく。特に日本の教育協力については、ODA大綱の改定も踏まえながら、JICAの役割なども合わせて確認していく。	
BC12342	開発と金融	2	2.0	2 - 4	春AB	火5, 6		鈴木 英明	This course will discuss what modality of finance will be needed for achieving 2030 Sustainable Development Goals (SDGs), based on the understanding that conventional type of development finance such as ODAs will be vastly inadequate for SDGs. The discussion will take up a variety of new financing modalities for development, taking into account ongoing works at global forum such as the World Bank. This course will be conducted in English. Students need to expect heavy workload in terms of reading requirement and class presentation.	授業、クラス発表、エッセイ等すべて英語で行います。英語での学習、留学に関心がある人に向いています。 BE22302と同一。 実務経験教員 世界銀行の日本代表理事
BC12352	International Financial Institutions and Economic Development in Emerging Economies in Southeast Asia	2	2.0	2 - 4	秋AB	火5, 6	3A213	鈴木 英明	This course aims at applying the macroeconomic knowledge to analyze the actual economic development and macroeconomic management issues in emerging economies in Southeast Asia on the basis of economic reports by the World Bank and IMF.	BE22292と同一。 英語で授業。 実務経験教員
BC12361	社会開発論	1	2.0	2 - 4					国際開発の現場において、戦後の経済成長を主眼においた開発政策から、人々の厚生をより包括的に考える「社会開発」が次第に重要視されるようになってきた。本授業では、「社会開発」の系譜を国際開発の歴史の変遷を踏まえ体系的に理解し、人間開発論、ソーシャル・キャピタル、住民参加といったキーワードをもとに社会開発論への理解を深める。そして、貧困、人的資本、雇用、マイクロファイナンス、社会保障、人権・人間の安全保障といった社会問題の現状とその背景にある原因について考えることを通して、社会開発の意義と重要性を議論する。そして、社会開発プロジェクトの例などから、現在の開発プロジェクトを考察し、有効な開発政策について考える。	西暦奇数年度開講。
BC12391	産業・組織心理学	1	2.0	2 - 4	春AB	金3, 4		渡邊 真一郎	本コースでは、ワーク・モチベーションに関する諸理論を、実際の産業組織での応用例を踏まえながら、広範囲にレビューする。また、組織における人間の行動を活性化させたり方向づけたりする要因についての基礎的理解を深める。ワーク・デザイン、リーダーシップ・スタイル、給与システム等のキーワードが理解の鍵となる。	FH32021と同一。 社会工学類生の取扱 い:マネジメントエ リア。2016年度までの 「経営組織論」に相 当。
BC12401	応用数学	1	2.0	2 - 4	秋学期	集中		亀山 啓輔	線形代数や解析学の発展として、画像修復などの逆問題解法として用いられる行列方程式の近似解法、主成分分析や判別法などのデータ解析手法、基礎的なパターン認識手法について、講義と計算機実習により学ぶ。	
BC12424	情報科学II	4	2.0	1 - 3	秋AB	金5, 6	3K202	高橋 伸	情報科学Iの継続として、論理的思考を身につけるために、Java言語とProcessingライブラリを用いて、いくつかのアルゴリズムの実現を講義と演習で行う。	
BC12444	Cプログラミング	4	2.0	1 - 3	秋C	火3-6	3K404	高橋 伸	プログラミング言語のなかでも用いられる機会が多いC言語を用いてプログラミングの基礎を学ぶ。具体的には、C言語の構文や配列、構造体、ポインタ、ファイル入出力などC言語の文法や標準ライブラリについて学ぶ。また、毎週実際にPCを用いたプログラミング演習を行い、課題を解くことによりC言語の知識を確実に身につける。講義を通して、プログラミングの基本的な考え方、計算機の仕組みに関して理解できるようになることを目指す。	原則として、国際総合 学類の学生のみを対象 とする。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BC12454	データ解析	4	2.0	2-4	春AB	木5,6		鈴木 大三	複雑な社会現象、自然現象、技術動向、経済変動などのデータの変化を定量的に把握し、分析・予測するための統計的手法を学ぶ。解析手法の原理を理解し、Excelの統計処理プログラムを使って、演習課題に取り組む。	
BC12521	水環境論	1	2.0	2-4	春AB	水1,2		白川 直樹	河川を中心とした水環境について、自然の特性、人間の働きかけ、そして両者の関係という三つの面から学ぶ。	FG46801と同一。
BC12541	都市文化共生計画	1	2.0	1-3	春AB	木5,6		松原 康介	現代は多文化共生の時代である。今後の都市空間は、日本文化、欧米文化だけでなく、中国、韓国、インド、イスラームといった、アジアの諸文化との共生が求められる。本講義の前半では、一見複雑で無秩序に見えるアジア諸国の都市空間の構成を、歴史と現地映像から読み解いていく。後半では、現代におけるアジアの空間の非アジア都市への伝播の実態を踏まえて、多文化共生の都市計画に必要なアイデアや方法は何かを考えていく。	FH46061と同一。
BC12551	住環境計画概論	1	2.0	2-4	春AB	木3,4		雨宮 護, 山本 幸子	最も身近な建築である住まひは、建築の基本であると同時に、都市をつくる重要な構成要素でもある。本講義では、日本における住まひの歴史、戦後の社会状況・ライフスタイルの変化が都市・農村の住宅や居住環境に与えた影響と今日的課題について解説する。さらに少子高齢・人口減少の進行とグローバル化の進展、ストック活用型社会におけるこれからの住まひづくり、まちづくりについて考える。	環境とまちづくりエリア。FH46021と同一。2018年度までの「住まひと居住環境の計画」に相当。
BC12561	宇宙開発	1	1.0	2-4					ソ連の人工衛星スプートニークの打ち上げ以来50年、世界各国は宇宙開発にしのぎを削ってきた。現在、国際宇宙ステーションの建設が進み、「LIVING WITH STAR」のコンセプトのもと、宇宙で生活をするための技術開発を進めている。スペースシャトル建設の経緯をたどり、米国宇宙プログラムの問題点、現在進めている商用宇宙輸送システムCOTS、商用有人打ち上げシステムCCDevについて概観する。	西暦奇数年度開講。2020年度開講せず。
BC12571	環境政策論	1	2.0	2-4	秋AB	火3,4	3A301	奥島 真一郎	本科目では、主に経済学的な観点から、環境保全のための政策手段やその評価手法について考察する。加えて、様々な価値観、ディシプリンと政策インプリケーションとの関係について考察し、「環境問題」や「環境政策」に対する多様な視点を涵養する。また、地球温暖化問題や廃棄物問題など具体的な環境問題についての理解を深める。	国際総合学類開講、社会学類共通科目。FH48061と同一。国際開発学主専攻専門科目。社会学類学生の取り扱い:地域科学エリア。
BC12601	音声聴覚情報処理	1	1.0	3-4	秋A	月5,6		山田 武志	音声入出力の基本となる音声処理について概説する。人間の音声器官・聴覚器官の構造や機能について述べ、音声分析、特徴抽出、音声認識などの方法について学ぶ。	GB41511と同一。BC12601と同一。令和元年度までに開設された「音声聴覚情報処理」(GB41501)の単位を修得した者の履修は認めない。
BC12611	パターン認識	1	2.0	3-4	秋AB	木3,4	3A202	平井 有三	パターン認識の基本的な考え方について解説する。内容は(1)特徴ベクトル空間、(2)ベイズの識別規則、(3)確率モデルと識別関数、(4)k最近傍法、(5)線形識別関数、(6)パーセプトロン、(7)サポートベクトルマシン、(8)部分空間法、(9)クラスタ分析、(10)複数の識別機による性能強化、など。	主専攻共通科目GB40201と同一。
BC12624	コンピュータグラフィックス基礎	4	2.0	3-4	春AB	金3,4		三谷 純, 金森 由博, 遠藤 結城	コンピュータグラフィックスに関する座標変換、形状モデリング、レンダリングなどの基礎的な理論を学ぶ。また、C言語とOpenGLライブラリを用いたプログラミング演習を通して学習内容の理解を深めるとともに、自ら新たなCGアプリケーションを開発できるようになることを目指す。	平成25年度までに情報メディア創成学類で開設された「CG基礎」(GC23301)の単位を修得した者の履修は認めない。GB13704, GC23304と同一。
BC12631	インタラクティブCG	1	2.0	3-4	秋AB	火5,6	3A312	蔡 東生	CG基礎でカバーできなかった、インターフェースとCGをつかったインタラクティブなグラフィックシステムについて学ぶ。画像処理、色彩と視覚、階層的モデリング、再帰的レイトレーシング、隠面消去、レイトレのアンチエイリアシング、分散レイトレ、パーティクル、アニメーション原理について学ぶ。実習では、Visual C++をつかいCGインターフェースの実装を学ぶ。	GB22401と同一。
BC12641	デジタル信号処理	1	2.0	3-4	秋AB	金3,4	3A306	牧野 昭二	デジタル通信・マルチメディア処理で重要な役割を果たす信号処理の基礎について概説する。周波数分析の概念を紹介して標準化定理にふれ、デジタルフィルタの考え方と設計法、適応信号処理の基礎等について学ぶ。	主専攻共通科目GB40401と同一。BC12641と同一令和元年度までに開設された「デジタル信号処理」(GB41401)の単位を修得した者の履修は認めない。
BC12651	情報セキュリティ	1	2.0	3-4	春AB	金1,2		西出 隆志, 面和成, 國廣 昇	電子社会の進展にともなってセキュリティ対策の重要性が増している。そこで、情報セキュリティに関する基礎理論を習得し、それが実際にどう使われているかを学ぶ。基礎理論では暗号を中心とし、応用ではインターネット上に展開されるシステムのセキュリティ対策を中心に講義する。	主専攻共通科目GB40111と同一。令和元年度までに開設された「情報セキュリティ」(GB42101)の単位を修得した者の履修は認めない。
BC12661	信号処理概論	1	1.0	3-4	春ABC	火3		亀山 啓輔	連続信号として表されるメディアをはじめとする情報の解析方法とその応用について講述し、演習を行うことによりそれらを使いこなす能力を身につける。内容:信号処理とは・フーリエ解析・線形システム・ラプラス変換・フィルタ設計など。	主専攻共通科目GB40101と同一。土曜日は開講せず(シラバス参照のこと)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BC12671	ヒューマンインタフェース	1	2.0	3・4	春AB	木5,6		高橋 伸, 古川 宏	ユーザの側に立ったヒューマンインタフェースの考え方について説明する。身近な道具や日用品におけるヒューマンインタフェース、ヒューマンインタフェースの原理、インタフェース設計などについて学ぶ。GUIや視覚的インタフェース技術について学習し、これらの考え方にもとづき簡単なインタフェース設計ができるようになることを目指す。	主専攻共通科目 GB40301, GE71101と同一。
BC12681	人工生命概論	1	1.0	2 - 4	秋AB	金4	3A209	岡 瑞起	生命性をコンピュータ上でシミュレートすることにより、生命の本質に迫る「ALife(人工生命)」は、「AI(人工知能)」の発展系として、近年改めて注目されつつある分野です。本講義では、セルラーオートマトンやボイドモデルなど、さまざまなALifeの理論モデルについて学び、実際に、Pythonで書かれたサンプルコードで実装することで体感的に学びます。	GB32301と同一。
BC12701	都市経済学	1	2.0	2 - 4	秋AB	木1,2	3A402	太田 充, 牛島 光一	都市経済学と立地論の分析手法の基礎を習得し、都市・地域・国際交易に関する政策についての知識を学ぶ。	地域科学エリア。 BB41441, FH48021と同一。 G科目
BC12713	都市計画実習	3	3.0	3・4	春AB	火5,6 金3-6		甲斐田 直子, 糸井川 栄一, 川島 宏一, 鈴木 勉, 谷口 綾子, 谷口 守, 松原 康介, 和田 健太郎	特定の地域、都市を取り上げて、都市・地域計画上の問題の発見と図面作成等の作業を通じて地域整備の課題を把握する。	必修科目(都市計画主専攻)。都市計画共通。 FH45123と同一。 社会工学類3・4年次生と国際総合学類の学生を優先する。2020年度まで開講。
BC12721	都市計画原論	1	2.0	1・2	春AB	金1,2		谷口 守	我々が暮らす都市はどのように形成されたのだろうか。また、そこに存在する様々な問題はどのように解決していけばよいのだろうか。本講義は都市のなりたちとその課題、都市を構成するインフラや建築物、およびその計画の方法や将来展開について、国内外の多様な事例をひもとく事を通じ、本分野の入門として幅広い知識と知恵を身につけることを目的とする。	都市計画共通。 FH45201と同一。 2年次履修推奨科目(都市計画主専攻)。2019年度までにFH63071を修得したものの履修不可。2018年度以前入学者はFH63071の履修に代えることができる。
BC12731	開発経済学	1	2.0	2 - 4	春AB	火4,5		箕輪 真理	This course is an introduction to development economics, covering both theoretical and empirical research related to development. The course will cover many of the key topics in development: poverty and inequality, industrialization, rural sector development, human capital, governance and institution, among others.	BB41421, BE22261と同一。 英語で授業。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BC12751	都市計画の思想史	1	2.0	1-3	春AB	金1,2		松原 康介	都市計画を学ぶことは、一義的には都市を制御するための技術を習得し職能として身に着けることを意味するが、その成立の背景で積み重ねられてきた多くの試行錯誤の歴史を知ることは、都市計画と人間の関わりのある方を客観的にとらえ、技術と倫理の関わり方を考える力を養うことにつながる。本講義では、都市計画の基礎的なトピックを対象に、その成立に関わった人々の考え方や言葉を「じっくり丁寧に掘り下げて」議論する。テキストや写真、図面など、できるだけ多くの生資料に触れて頂く。 国際の学生にとっては、世界史もふまえた広い切り口からの都市計画への入門講座として位置付けられる。また、社工生にとっては、普段学んでいる技術としての都市計画の成立の背景に、どんな人々のどのような考え方が潜んでいたのかを再認識する機会として頂きたい(もちろん、他学類の学生も歓迎します)。	FH45081と同一。
BC12831	都市計画の歴史	1	2.0	1-2	春AB	木1,2		藤川 昌樹	古代から現代に至る都市・建築の歴史を概説し、各時代の空間の特色と政治・経済・社会・技術的背景との関連について考察を進める。また、現代に残された歴史的環境を保存するための制度・事例についても論述する。	都市計画共通。 FH45211と同一。 2年次履修推奨科目(都市計画専攻)。2019年度までにFH63081を修得したものの履修不可。2018年度以前入学者はFH63081の履修に代えることができる。
BC12851	世界経済史	1	2.0	2-4	秋AB	月5,6	3A202	田中 洋子	世界経済の発展とグローバル化の歴史を長期的な世界史の視点から概観する。人類史における経済の意味からはじまり、18世紀末の産業革命以降の資本主義の展開がもたらした社会の変容を学ぶ中で、現在の自分たちが置かれている社会経済システムを、歴史的に相対化して理解できるようにすることを目標とする。	授業に続いて関連映画を行うので、可能な場合は6限以降も一時間程度あけておくことが望ましい。 BB41501と同一。 出席および期末筆記試験により評価する。
BC12871	コンピュータネットワーク	1	2.0	3-4	春AB	木5,6		佐藤 聡, 木村 成伴, 津川 翔	データ通信における伝送と交換の基礎およびLAN, WAN, インターネットなどのコンピュータネットワークを構築するための基礎となるアーキテクチャについて解説する。	主専攻共通科目 GB30101, GC25301と同一。 情報メディア創成学類の「情報通信概論」(GC25101)の単位を修得した者の履修は認めない。平成30年度以前の入学の情報科学類生の受講は認めない。
BC12883	知能情報メディア実験A	3	3.0	3	春ABC	水3,4 金5,6		西出, 秋本, 飯塚, 伊藤, 乾, 面, 金森, 亀山(啓), 工藤, 酒井, 佐久間, 鈴木, 滝沢, 馬場, 福井, 古川, 牧野, 三谷, 山田, 山本	認識・理解や学習・獲得などの知的情報処理や、音声・画像などの情報メディアの生成、入出力、効率的な蓄積・伝達に関する理論と技術の修得を目指し、それらに関するテーマの中から幾つか選択して具体的課題に取り組む。	情報科学類においては、知能情報メディア主専攻の学生に限る。 GB46403と同一。 開講日注意(詳細は学類ウェブページを参照のこと)
BC12893	知能情報メディア実験B	3	3.0	3	秋ABC	水3,4 金5,6	3C113, 3C205	西出, 秋本, 飯塚, 伊藤, 乾, 面, 金森, 亀山(啓), 工藤, 酒井, 佐久間, 鈴木, 滝沢, 馬場, 福井, 古川, 牧野, 三谷, 山田, 山本	認識・理解や学習・獲得などの知的情報処理や、音声・画像などの情報メディアの生成、入出力、効率的な蓄積・伝達に関する理論と技術の修得を目指し、それらに関するテーマの中から幾つか選択して具体的課題に取り組む。	情報科学類においては、知能情報メディア主専攻の学生に限る。 GB46503と同一。
BC12921	Health Economics	1	2.0	2-4	春AB	金5,6		モゲス アブギルマ	Health Economics is an applied economics course that analyzes issues in health, medical care and health finance. The demand for health and medical care services and the economic behavior of health service providers and the operation of health insurance markets are analyzed with economic tools of analysis and perspectives. The role of the government sector in the provision, regulation and financing of health care services are addressed within the context of health sector policies both in developed and developing countries.	BE22861と同一。 英語で授業。 JTP

専門科目(その他)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BC00011	地理学概論	1	2.0	1-4	春学期	応談			人文地理学の課題と内容、基本的な考え方などについて、位置、分布、地域、環境、景観、空間的相互作用などの主要な概念ごとに、具体的な事例をあげながら説明する。	履修希望者は学類長との面談が必要。

専門ゼミナール

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BC13114	国際学ゼミナールI	4	3.0	3	通年	随時		国際総合学類各教員	3年次生のみを対象とし、各教員の指導の下に行うゼミナール。	国際総合学類3年次の学生のみ対象

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BC13124	国際学ゼミナールII	4	3.0	4	通年	随時		国際総合学類各教員	4年次生のみを対象とし、各教員の指導の下に行うゼミナール。	国際総合学類4年次の学生のみ対象
BC13312	独立論文	2	3.0	3	通年	随時		国際総合学類各教員	選んだ研究課題について教員の指導のもとで論文を作成する。	国際総合学類の学生のみ対象
BC13322	独立論文	2	3.0	3・4	春秋ABC	随時		国際総合学類各教員	選んだ研究課題について教員の指導のもとで論文を作成する。	国際総合学類の学生のみ対象

#### インターンシップ

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BC15103	インターンシップI	3	2.0	2 - 4	通年	応談		田中 洋子, 茅根 由佳	学生が、企業、研究所、非営利団体などの現場で、大学では得られない経験と自らの能力・適性を客観的に判断する機会を得る。インターンシップ開始前の企業・学類間の了解および終了後の企業からの報告が単位認定の条件。	国際総合学類の学生のみ対象 別途申請(履修ガイド参照) GDP
BC15113	インターンシップII	3	1.0	2 - 4	通年	応談		田中 洋子, 茅根 由佳	学生が、企業、研究所、非営利団体などの現場で、大学では得られない経験と自らの能力・適性を客観的に判断する機会を得る。インターンシップ開始前の企業・学類間の了解および終了後の企業からの報告が単位認定の条件。	国際総合学類の学生のみ対象 別途申請(履修ガイド参照) GDP
BC15167	キャリアプランニング	7	1.0	2 - 4					各分野で活躍している社会人から実際に即した経験を聞くことにより、早い段階からキャリア形成の準備をする。社会人には企業の代表としてではなく、個人として参加してもらうことにより、単なる企業、業界の紹介ではなく、学生にとって今後の長期的なキャリア形成において役立つ情報を提供してもらう。授業はディスカッションやワークショップ、フィールドワークなど参加型のアクティビティを随所に取り入れた参加型授業とする。	2020年度開講せず。10名以上の履修者がいる場合に開講する。履修者上限25名。履修者が上限に達した場合、履修登録の先着順にて決める。
BC15210	海外研修I	0	2.0	1 - 4					本研修は海外で約2週間、学生それぞれが設定するテーマに基づいて、人文社会科学の調査手法を学びながらフィールドワークに取り組むとともに、アメリカ、オセアニア、そして、アジアをはじめとした環太平洋地域の社会を学際的に分析する視野を養うことを目的とする。	2020年度開講せず。研修先については春学期に発表予定。人数上限あり(最大10人:学内選考あり)。
BC15220	海外研修II	0	4.0	2 - 4	秋学期	応談		関根 久雄	本科目では国連ボランティア計画(UNV)との協定に基づく「国連ユースボランティア」へ参加し、派遣される国連ボランティア現地事務所等で、国際協力活動に5ヶ月間従事する。	

#### 卒業論文

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BC14908	卒業論文	8	6.0	4	通年	随時		国際総合学類各教員	卒業論文を作成する。	必修
BC14918	卒業論文	8	6.0	4	春AB	随時		国際総合学類各教員	卒業論文を作成する。	必修 5月に卒論提出予定の学生のみ対象